

からし種

日向学院司牧部・宗教科通信



第20号

平成 29 年 11 月 7 日

発行

落ち葉のラプソディー

公園について執筆することになったので、近所の大きな公園を訪ねてみた。米軍の基地だったというその公園は、市内でも有数の広さで、野鳥のサンクチュアリ（保護区）もある。その中で一つ、突出してわくわくする名前の場所があった。

「落ち葉のプール」

そこには、公園中から集めてきた大量の落ち葉がまとめて積み上げてあるのだ。カブトムシの養殖でもできそうなほどの量だ。でもからくりはそれだけ。あとは中に入ってわいわいやるのもよし、乾いた葉っぱをつかみ出して投げっこするのもよし。こつやつて遊んでください、などという野暮な説明はどこにもないのだった。「落ち葉のプール」に近づくにつれ、青く瑞々しい生葉の香りと、紅葉のときの芳しい香りと、そして落ち葉が大地に帰った後のからりと乾いた香りが、すべて一緒になって林を抜ける風とともにやってきた。あたかも、プールに近づくときと緑色の水の匂いがやってくるかのように。

近くの栗の木は、これまた大量の小さなイガ栗を降らせている。木の実を枝からもぎ取るときにはプツという小さな音がするのに、木が自分で実を落とすときには、なぜかあのプツという音が聞こえない。その代わりに、びっくりするほど近くの落ち葉がトシュッと鳴るのである。

もう夕方近いからか、辺りには人っ子ひとりいない。今ならチャンスである。私は思い切って、「落ち葉のプール」の端っこに、コートを着たまま横になってみた。

先ほどまで風に乗ってやってきていた緑や赤や茶色の葉っぱの香りが、今度は上から私の全身を包み込んできた。その香りは、秋の畑でふくらした匂いを放っている黒土にも似た、涼気を含んでいた。背中には、空気を含んでフツカリした落ち葉が触れている。そこには、涼気ある香りとはまったく違うぬくもりが込められていた。

涼気の中にぬくもりがある。それは、本当は死んでいるはずの落ち葉の中に、彼らを落とした木の命と、彼らが育ててであろう次世代の命が混在していることを物語っているように思えた。

落ち葉は死んでいても、それを落とす木は生きている。生きているから葉を落とす。死は、見方を変えれば生命の連鎖の姿そのものののだ。

心の死ともいえる絶望や悲しみも同じかもしれない。落ち葉と木がつながっていたように、目を転じさえすれば、失意としっかりつながった希望の道が示されているのではないだろうか。

（平成十五年十一月一日発行 カトリック生活 第八九三号 三宮麻由子さんの記事より）

LET'S READ THE BIBLE IN ENGLISH.

He answered, "Love the Lord your God with all your heart and with all your soul and with all your strength and with all your mind' and, 'Love your neighbor as yourself. ' "

(Luke 10:27)

彼は答えた。『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。』（ルカ 10 章 27 節）

Hi, Everyone! 今回も有名な聖書の箇所です。ある律法の専門家が、イエスに永遠の命を得るためには何をしたらよいかと尋ねました。すると、イエスは聖書には何と書いてあるかと逆に尋ねました。そのときの答えがこの言葉です。ここで使われている“with”は、「～を用いて」という意味です。私たちの心も体もすべてを使って神様を愛しなさい、と言っているのです。そして、自分が大切にように、あなたの周りにいるすべての人を大切にしてください、と言っています。神を愛し、人を愛することは、幸せになるための秘訣です。

Christian Library

「日の名残り」(1993 年 イギリス)

監督：ジェームズ・アイヴォリー

原作：カズオ・イシグロ

上映時間：134 分



1958 年。ダーリントン邸の老執事スティーブンスのもとに、以前共に屋敷で働いていた女性ミス・ケントンから一通の手紙が届く。懐かしさに駆られる彼の胸に 20 年前の思い出が蘇る。当時、主人に対して常に忠実なスティーブンスと勝気なケントンは仕事上の対立を繰り返していた。二人には互いへの思慕の情が少しずつ芽生えていたが、仕事を最優先するスティーブンスがそれに気づくはずもなかった。そんな中、ケントンに結婚話が持ち上がる。それを知ったスティーブンスは激しく動揺するが・・・。

アカデミー賞 8 部門ノミネート、豪華な俳優陣（アンソニー・ホプキンス、エマ・トンプソン、ヒュー・グラント、クリストファー・リーヴなど）・・・みなさんにはあまりなじみがないかもしれませんが・・・、そして原作者が今年のノーベル賞受賞者のカズオ・イシグロ・・・これは、今見ておくべき映画ですね。静かで味わい深い映画ですので、中学生にはちょっと良さが分かりにくいかもしれませんが、素晴らしい作品です。